ページ数

40~41



単身向け住宅の申込資格※世帯向け住宅に申込 みをされる方は12~13ページをご覧ください。

すべての申込資格は 12 月 1 日現在が基準となります。(なお、申込者が

入居までに申込資格を喪失した場合は、失格となります。)

県営住宅は、低額所得者や、高齢者、障害者など、住宅に困っている方のために建てられたものです。以下福島復興再生特別措置法に伴う避難指示区域の居住制限者、子ども被災者支援法に基づく支援対象避難者、ください。

の申込資格をよく読んで、申込資格を有しているかを確認してください。 県内応急仮設住宅入居者については、応募資格が一部緩和される場合があります。詳しくは、お問い合わせ

共 通 の 資 格 以下の条件をすべて満たす必要があります。

- ①申込者は成人であること。
- ②戸籍上配偶者がいないこと。

※正式に離婚が成立していない場合でも、認められることがありますので、応募される前にご相談下さい。

- ③現在、次の1~6のいずれかに該当する住宅困窮理由があること。
 - 1 他の世帯と炊事場、便所、浴室のいずれかを共同使用している。(親子等との同居は除く。)
 - 2 住宅がせまい。(居住部分が一人あたり **4 畳以下**)
 - 3 住宅用でない建物に住んでいる。
 - 4 家賃が高い。(居住部分が一畳あたり **3,000 円以上**)
 - 5 借地借家法に基づく正当な理由か、またはこれに準ずる理由により家主から立退き要求を受けている。
 - 6 通勤に片道2時間以上かかる。(各交通機関の標準所要時間を用い、乗り換え時間は10分として計算します。)
 - ※すでに県営住宅へ入居されている方は、上記2・4・6のいずれかの住宅困窮理由があること。
 - ※居住部分とは、主な和室、洋室とし、DKとLDK、台所、便所、浴室、洗面所などは除きます。
- ④ 10ページの入居収入基準(月収額)内であること。

(月収額の算出方法は、**54~61ページ**を参照してください。)

- ⑤個人の都道府県民税及び市区町村民税を滞納していないこと。
- ⑥県営住宅の家賃を滞納していないこと。
- ⑦申込者が暴力団員(「暴力団員による不当な行為の防止等に関する 法律」第2条第6号に規定する暴力団員をいう。)でないこと。

※なお、身体上または精神上の障害から常時の介護を必要とする方も、必要な介護が受けられる場合は申込資格がありますので、詳しくはご相談ください。

行	, V)	貝	伯	共通の資格の他に以下の条件を満たす必要があります。
高齢単 60歳			住宅	

一般単身者向住宅

次のア〜ケのいずれかにあてはまること

ア 60歳以上の方。

- イ 身体障害者手帳の交付を受け 1級から4級すでの障害のあるた
- ウ 精神障害者保健福祉手帳の交付を受け、手帳に記載されている障害の程度が1級から3級の方、並びにA1・A2・B1・B2の判定を受けた知的障害のある方。(精神に障害のある方で1級から3級の国民年金、厚生年金、又は共済年金の証書を交付されている方、並びに知的障害のある方でこれと同等の証書を交付されている方を含みます。)
- エ 戦傷病者手帳の交付を受け、恩給法別表第1号表ノ2の特別項症から第6項症の方と表ノ3の第1款症の障害のある方。
- オ原子爆弾被爆者に対する援護に関する法律第11条第1項の規定により厚生労働大臣の認定を受けている方 カ ハンセン病療養所入所者等に対する補償金の支給等に関する法律第2条に規定するハンセン病療養所入所
- 有守。 キ 生活保護を現に受けている方、又は中国残留邦人等の円滑な帰国の促進及び永住帰国後の自立の支援に する注律による支援終ける所はている方
- ク 中国残留邦人等の永住帰国者であって、本邦に引揚げた日から起算して5年を経過していない方で、厚生 労働省社会援護局長の発行する永住帰国者証明書を有する方。永住帰国者には配偶者及び二世等は含みません。
- 28条の2に規定する関係にある相手からの暴力を受けた方で次のいずれかに当てはまる方。 ①配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護とに関する法律第3条第3項第3号による一時保護又は同治
- 第5条の規定による保護が終了した日から5年を経過していない方。 ②加害者に対し裁判所から接近禁止命令又は退去命令が出されてから5年以内の方。
- ③児童福祉法第23条第1項の規定による母子生活支援施設における保護が終了した日から5年を経過していたい方
- ④女性相談支援センター等から配偶者等からの暴力の被害を理由として保護を受けていることの証明書の 発行を受けている方。
- ⑤配偶者暴力相談支援センター等から配偶者等からの暴力の被害を理由として保護を受けていることの 認書の発行を受けている方。

一般単身者向住宅(特定の資格なし) この住宅は共通の資格を満たせば応募することができます。

45~46

抽選 42~44



慢進市 受 単身者向住宅のあき家 ※世帯向け住宅に申込み

をされる方は14~15ページをご覧ください。

◎抽選の当選率の優遇扱い

- **落選優遇**(優遇のつかない方を1とした場合、当選率を3倍(抽選番号:3個)とする。〕

定期募集に過去 5 回 (5年5月、5年11月、6年5月、6年11月、7年5月) 連続して抽選により 落選している方。 選考対象住宅に申込み、落選した方は落選回数には含まれません。また、申込者は同一人に限ります。

落選優遇が受けられるかどうか、よく確かめてください。

優遇項目に該当しないのに優遇で申込まれますと、当選しても入居資格審査の結果、**失格**となりますのでご注意くだ さい。

申込記入欄

該当する方は申込書の「9 落選優遇」に○をしてください。○をつけないと優遇の扱いは受けられません。

単 身 の 方 ¹⁸ ① 高齢者 ② 身体障害 ③ 静・鯔離 ④ D V ⑤ 生 保 ⑥ 海州陽者 ⑦ その他 ⑨ 族澤原県

※新築住宅を申し込む場合には、落選優遇はありません。

36

単身向け住宅の申込書の記入例

け住宅に申込みをされる方は16~17ページをご覧ください。

○この記入例を参考にしてご記入ください。(色刷り枠内

○希望する住宅の地区名、募集地区番号を記入してください。

ただし、**募集地区番号と地区名**が違った場合は、**募集地区番号**で受け付けします。

神奈川県住宅営繕事務所長 殿 県営住宅の入居について、次のとおり申込みます。この申込書に偽りの記載があるとき、又は申込者若しくは同居しようとする親族が暴力が長であるなど、県営住宅の申込資格を有していないときは、申込みを無効とされても異議を申し立てません。

	A C (IOI) JA COO /	- 7 3 1960	1014 20072 E	TI X C W) W S		- 0 - 1 54	H C 11 C C .	S. C. C. 1011	1 2000	11793 1	- COX max	- 1 0	- 7 - 0
カー	〒令和 年	月	日		C #	処理区分 04 04	受 D0711	付 09	番		号		
種り	ju		1.0		V V	1	R0711	loc i					М- ПП
2 (氏 (カタカ	ナシ	לל ל	ナカ	,, \(\times \)	17	ニロウ	26		31			36 ① 男
14	募集	也 ▼ 区	番	号	地	*	区		名				
3 (285	0	2	1		平	PD						
カート種 別	※下段は優遇資格	各のある方	、単身の力	方、裁量世帯の	の方、定期借	昔家の方は、該	当する番号に	○印をつけて	てください。(資	資格のない	方は○印を	とつける必要は	ありません。)
14	優遇資格 ¹⁶ のある方	1	無のみ) ② 地 元	、身体障害(和 対 対 対 対 対 対 対 対 対 対 対 対 対 対 対 対 対 対 対	数 多 母子	101	\ \	永住帰国者 (引揚者)	子育で (8)	高齢者 9	(あき家のみ) 落選優遇	10 公 害 (11) その他	若者 夫婦 土砂須 特別警戒
	単身の方	18		高齢者	省(2)身体	障害(3)精細	が (4) D	V (5) 生	保(6)海	海外引揚者 (7) その他	1. 9 (あき家のみ)	

○「裁量世帯 |とは、月収額が公営住 宅214,000円改良住宅139,000円 まで申込みできる世帯です。該当 するものを○で囲んでください。 対象世帯は10ページを参照。

裁量世帯

期借家

○該当するものを○で囲んで ください。単身の方の申込 資格は**36~37ページ**を

○1から6までのいずれかに該当し、落選 優遇「5回連続(5年5月、5年11月、 6年5月、6年11月、7年5月)で 抽選により落選│の方は○で囲んでく ださい。

○をつけないと優遇の扱いは受けられ ません。**36~37ページ**を参照。

※年問	(#完)	一級ロマ 7	し金額欄は申込時に収 え	しのおみ古け	一个 目記 入し	てください

カード 稲 別	ID	氏	名	続柄	元	生号	年 <i>」</i> 年	<u> </u>	Тп	_ 年齢	同居	職 業 (学校名)		年間(推定) 総収入金額	年 間 所得金額	裁量世帯 コード
5 1	0 1	神奈川-良	A	本人	18 ①大 ① 文			05	0 /			年金	給与 年金 その他	2,500,000 円	円	1 1
一 ス	02	1) (安)		① 大	(<u>§</u>) 昭 (<u>R</u>) 令					(同) (別)		給与 年金 その他	円 円 円	円 円 円	
52 ³ う	03		(男)(女)			(<u>\$</u>) 昭 (<u>R</u>) 令					(同) (例)		給与 年金 その他	円 円 円	円 円 円	
52 する	04) (安)			(S) 昭 (R) 令					(a) (b)		給与 年金 その他	円 円 円	円 円 円	
52族	04 € 05		<u>第</u> 安		(<u>i</u>) 平	(S) 昭 (R) 令					(同) (別)		給与 年金 その他	円 円 円	円 円 円	
52	0,6		第 发			(S) 昭 (R) 令					(同) (例)		給与 年金 その他	円 円 円	円円円円	
カード 入居 種 別 入居 5 0 0	岩数	院 1人 38万 1√ 除 1人 38万 1√	基礎振替 人 10万 ⊘ 万円	1人			現族 5万 5 円	障 人 27 万		:別障割 人 40フ 万ト	j 1)	戻 婦 ひとり 人 27万 1人 35 円		B 控除額計 /00.000円	A 年 間 所 得 割 /,400.000 円	
		0 人	人		人		人		人					万	月収額	Ī
A 年 間 所 得 /,400,000 円 − B 控除 / 00,000円) ÷ 12 = /08,333 円																

○申込者の氏名(漢字)・生年月日・年齢・職業・収入を記入してください。

のみにご記入ください。)



○住宅に困っている状況で該当するすべての番号に

○をつけ、理由を記入してください。

36ページ申込資格③住宅困窮理由を参照。

住字に困っている状況(該当するすべての車項を必ず記入してください)

	土	七に困りている仏流(該国第	つりへ(の事項を必り記入し(くたさい。)	は必り記入してください。
		①他の世帯と共同(親子等は除く)	(台所)・(便所)・(浴室) (共同 世帯)	(1)県営住宅(団地)
	住宅	② 部屋がせまい(1人平均4畳以下)	畳数IO.5畳(洋間も含む)÷使用人数 I 名=1人平均 IO.5畳 現	
	たに	③ 非住宅建物	建物の概要 在	②UR(旧公団)、公社住宅
	困	4 家賃が高い(1畳あたり3,000円以上)	月額45.000円÷畳数10.5畳(洋間も含む)=1畳あたり4.285円ん	(3)市町村営住宅
	7	(5) 結婚後の住居がない	婚姻届の予定 年 月	の見明の任代とウ
7	LI	⑥ 正当な立退き要求を受けている	理由	4 民間の賃貸住宅
	が状況	7 通勤時間に片道2時間以上か かる(通勤先までの経路)	片道通常 時期 分 経路 (乗り換え時間は10分とする) 2	5 社宅
	沉	8 子育でに適する公営住宅及び若年 住宅の有効期間の満了する日が5年	夫婦世帯向住宅の名称((6) 両親等と同居中

·○一畳あたりの計算は、1ヶ月の家賃金額**(共益費、**

駐車場費を除きます。)を、居住部分(居住部分は、 主な和室、洋室とし、DKとLDK、台所、便所、 浴室、洗面所などは除きます。)を合計した畳数で 割り算をしてください。

○で囲んでください。

-○この金額の出し方は月収額の計算のしかた **54 ~ 61 ページ**をよく読んで間違いのないよう計算してください。 月収額が公営住宅の場合 158,000 円 (裁量階層 214,000 円)、改良住宅の場合 114,000 円 (裁量階層 139,000 円) を超えた方は申込みできません。

○該当する項目の番号を

単身向住宅